



アガペの実

vol. 50

ホームページ

<https://www.agape21.jp>



税引関係なく
10%割引券
キリッ

医療に関わる有名人



2024年度上半期(4月~9月)を目途に新紙幣が約20年ぶりに発行されることになりました
今回は、新千円札の肖像画にも選ばれた、北里柴三郎のお話しです
北里柴三郎とはどんな人物なのか・・・



感染症医学の発展に貢献した方で「近代医学の父」、「日本細菌学の父」とも呼ばれる人物です。「医学の使命は病気を予防することにある」と確信し、予防医学の発展に力を注がれました。世界で初めて破傷風菌の純粋培養に成功。翌年、破傷風菌抗毒素を発見し、「血清療法」を開発。血清療法は予防接種などで用いられるワクチンの開発にも繋がり、世界中で医療に役立てられるようになりました。1894年には、香港で蔓延していたペストの原因調査で現地へ赴き、ペスト菌を発見し、国内外で称賛を受けています。

その後は、医学研究機関として「北里研究所」を創立し、赤痢菌を発見した志賀潔、梅毒の特効薬を発見した秦佐八郎、黄熱病や梅毒の研究で知られた野口英世など多くの優秀な門下生を輩出しています。今の医学で感染症治療が当たり前に行われているのも北里柴三郎のおかげと言えるでしょう。世界中で猛威を振るった新型コロナウイルス。北里柴三郎の思いを引継ぎ、その治療法が早期に発見されるのを願うばかりです。



機能性表示食品ジンジャーシロップ『金姜柑』新登場!!!



価格 : 2,268 円 (税込)

内容量 : 300ml

九州産業大学創立60周年事業の一環で、九州産業大学、株式会社アガペファームの産学連携事業として共同開発しました。

従来のジンジャーシロップでは、お客様から「美味しい」「体が温まる」等のお言葉を頂戴しておりましたが、実際には、体温の維持等は、根拠のないものでした。

しかし今回、九州産業大学3学部との連携により、機能性原料の分析、エビデンスの検証、パッケージデザイン、マーケティング等を九州産業大学の先生方や学生様のご協力【機能性表示食品】の届出が完了しました。

1日20ml摂取して頂くことで、『気温や室温が低い際に、末梢部位の体温を維持する機能があると報告されています』

好きな飲み物やお料理に加えてお召し上がりください。

2022 4月末まで
【処方・処方箋、加齢・年齢、処方/処方箋】
キリトリ



鼻

う

が

い

これから花粉が飛び始めて、花粉症で鼻がムズムズする方も多いかと思えます。
そういった方にお勧めなのが「鼻うがい」です。その名の通り、鼻腔を洗うことにより
鼻づまりや花粉、ハウスダストなどを取り除きます。鼻の中を綺麗にする目的で洗浄するの
ですが、喉を守るためにうがいをするのと同じ感覚と捉えて頂くとわかりやすいかと思えます。

鼻うがいの効果としては、鼻の不快感の解消、風邪やインフルエンザなどのウイルス対策、花粉やほこりなどの
アレルギー対策、蓄膿症の予防・症状の緩和など、これからの季節にとって良いことばかりです。
メリットの多い鼻うがいですが、注意も必要です。洗浄後にきちんと鼻をかまないと耳や鼻、副鼻腔に炎症が
起こることがあるので鼻をきちんとかめない人には向きません。（強くかみすぎても中耳炎になる可能性が
あるので注意）

また、洗浄液（食塩水）の温度や濃度にも注意しておかないとかえって炎症を起こしてしまう恐れもあります。
あまり頻繁に鼻うがいをしすぎるのも鼻の粘膜に負担がかかるので、1日2回朝と夜に行うといいでしょう。
寝ている間にたまったものや、日中に吸い込んだものを洗浄する感じです。最初はなかなか難しいかもしれ
ませんが、コツをつかむとやりやすくなります。是非、お試しください。

鼻うがいのやり方(鼻から入れて反対の鼻から出す方法)



【準備するもの】

- 一度沸騰させて体温と同じ位
まで冷ましたお湯 500CCに
塩 4.5 g (0.9%) の食塩水
- ドレッシングの容器のような
鼻に入れることのできる容器

- ① 前かがみの状態でやや顔を横に傾けて、容器を
押しながら「えー」と声を出し、流し込んだ
食塩水を反対の鼻から出します。これを両方の
鼻で行います。
- ② 終わったら、前かがみのまま頭を左右に傾けたり
軽く鼻をかみ食塩水をすべて出します。

鼻うがいをしているときは、大きく上を向きすぎたり
つばを飲み込んだりすると中耳炎の原因になります。
注意して行いましょう

※自分で準備が難しい方は、鼻うがいのセットも市販されていますのでお試しください

おくすりの豆知識

～処方せんの有効期限～

処方せんの有効期限は発行日を含めて4日間です。特殊な事情があると医師に認められ、処方せんに有効期限の
記載がある場合は除きます。例えば1月1日に発行された処方せんであれば1月4日まで有効ということに
なります。処方せんが発行されたら、早めに薬局に行くようにしましょう。

